

- 音声・自然言語に関する研究開発プロジェクト
～ MASTARプロジェクト キックオフシンポジウムのご案内 ～

- 平成20年7月18日

独立行政法人情報通信研究機構(以下「NICT」という。理事長:宮原 秀夫)は、機械翻訳、音声翻訳、音声対話、言語資源などの研究開発を統合し持続的に成果展開を推進する拠点として新しく発足したMASTARプロジェクト(Multi-lingual Advanced Speech and Text reseARch)のキックオフシンポジウムを7月23日(水)に東京の学士会館で開催いたします。

NICTではユビキタスネット社会の実現に向けた総務省の「u-Japan 政策」に基づき、人に優しいICTを介して、すべての人と人とが時間や場所などの於かれた条件を問わずに交流でき、新たな「知」や「価値」を産み出せる社会を構築していくための「ユニバーサルコミュニケーション技術」の研究開発を平成18年から推進しています。さらに、平成20年4月には、多言語音声翻訳、機械翻訳、音声対話などの音声・言語処理を統合的に研究開発し、成果展開を推進するため、新たに、けいはんな研究所内に「MASTARプロジェクト」(リーダー:中村 哲 上席研究員)を発足させました。

本MASTARプロジェクトは、産学官が連携しながら、国内外の言語資源、言語翻訳、音声コミュニケーションの研究者が集まる日本を代表する中核として、横断的に多言語音声翻訳、多言語テキスト翻訳、多言語対話応答システム技術の研究開発、人材育成を行います。これまで単一の機関では困難であった音声・言語資源の収集・蓄積を行い、それらを基に、産学官連携で実用・運用化に結びつけながら、サービスの提供を目指します。

このMASTARプロジェクトのキックオフシンポジウムを、7月23日(水)に東京の学士会館において開催いたしますので、下記の通りお知らせいたします。シンポジウムでは、内閣府 総合科学技術会議 奥村 直樹 議員など多くのご来賓の方々を予定しています。また、国立国会図書館 長尾 真 館長から「これからの言語処理の課題」と題した基調講演を頂くとともに、「音声・言語テクノロジーで何を変革すべきか」をテーマにした産学官の有識者によるパネルディスカッションを行います。さらに、このシンポジウムでは、多言語翻訳システム、音声対話システム、概念辞書とそれを利用した検索支援システム、さらに、北京オリンピックにおける音声翻訳の実証実験で使用する携帯電話を用いた日中音声翻訳システムなど、当研究所の最新の研究成果の展示を行います。是非、報道関係の皆様のご出席を賜りたくご案内を申し上げます。

記

日時 平成20年7月23日(水) 13時00分から 17時30分 まで
場所 学士会館 210号室 (東京都千代田区神田錦町3-28)
<http://www.gakushikaikan.co.jp>

<広報 問い合わせ先>
総合企画部 広報室
栗原則幸
Tel:042-327-6923
Fax:042-327-7587

<本件に関する 問い合わせ先 >
MASTARプロジェクト
プロジェクトリーダー 中村 哲
Tel: 0774-95-1370(又は1300)
Fax:0774-95-130

MASTARプロジェクト キックオフシンポジウム
2008年7月23日(水) 学士会館

プログラム

第1部 シンポジウム (210号室) (13:00 ~ 16:45)

1. 開会の辞:

宮原 秀夫(情報通信研究機構 理事長)

2. 来賓ご挨拶

ご挨拶: 総務省

ご挨拶: 総合科学技術会議

3. 基調講演「これからの言語処理の課題」

長尾 真(国立国会図書館 館長)

4. MASTARプロジェクトについて

全体紹介: 中村 哲(情報通信研究機構 上席研究員 プロジェクトリーダー)

言語基盤グループ: 鳥澤 健太郎(情報通信研究機構 グループリーダー)

言語翻訳グループ: 隅田 英一郎(情報通信研究機構 グループリーダー)

音声コミュニケーショングループ: 柏岡 秀紀(情報通信研究機構 プロジェクトマネージャー)

5. パネルディスカッション「音声・言語テクノロジーで何を変革すべきか」

司会: 中村 哲(情報通信研究機構 上席研究員 プロジェクトリーダー)

森 孝 (総務省情報通信国際戦略局技術政策課研究推進室 室長)

清水 慎一 (株式会社ジェイティービー 常務取締役)

(内閣府 社会還元加速プロジェクト音声翻訳TFサブリーダー)

匂坂 芳典 (早稲田大学 国際情報通信研究科 教授)

奥村 明俊 (日本電気株式会社 共通基盤ソフトウェア研究所 研究統括マネージャー)

松山 隆司 (情報通信研究機構 プログラムコーディネーター)

6. 閉会の辞:

松島 裕一(情報通信研究機構 理事)

第2部 デモセッション (210号室) (16:45 ~ 17:30)

概念辞書とそれを利用した検索支援システム

多言語翻訳システム

ナチュラル言語コミュニケーション技術(音声対話システム)

第3部 懇親会 (320号室) (17:30 ~)

(会費制 会費:2,000円)